

Q. もっとも自然が残っていると考える日本の川は？

(自由回答)

◇12年連続で「四万十川」がトップ

トップは12年連続で「四万十川」(51.3%)で2位を大きく引き離しています。第2位は「信濃川」(6.2%)で、4年前(4位)と比較すると1.8%増でした。

もっとも自然が残っていると考える日本の川(過去5年の推移) (単位:%)

	2004年 n=473		2005年 n=470		2006年 n=434		2007年 n=411		2008年 n=450	
1	四万十川	52.4	四万十川	50.6	四万十川	52.3	四万十川	48.7	四万十川	51.3
2	木曾川	4.9	長良川	4.0	木曾川	4.8	長良川	5.4	信濃川	6.2
3	長良川	4.7	石狩川	3.8	長良川	4.4	木曾川	4.4	長良川	5.8
4	信濃川	4.4	信濃川	5.1	信濃川	4.1	信濃川	3.9	利根川	5.6
5	石狩川	3.4	最上川	4.3	石狩川	3.5	最上川	3.4	木曾川	4.4

Q. 水辺の自然がもっとも損なわれていると思う都道府県は？

(自由回答)

◇「東京都」と答えた人が57.7%、昨年より8.7%増

昨年同様、トップは「東京都」で57.7%、第2位「大阪府」で28.5%、第3位「神奈川県」で2.5%という結果になりました。

居住地別で見ると、東京圏・大阪圏ではそれぞれの居住地をトップに挙げていますが、大阪圏での「大阪府」(47.4%)は昨年と比べて11.2%減少しています。少しは自然がもどってきたのでしょうか？

水辺の自然がもっとも損なわれていると思う都道府県トップ3 (単位:%)

	全体 n=473		東京圏 n=232		大阪圏 n=116		中京圏 n=125	
1	東京都	57.7	東京都	64.2	大阪府	47.4	東京都	60.0
2	大阪府	28.5	大阪府	20.7	東京都	42.2	大阪府	25.6
3	神奈川県	2.5	神奈川県	4.7	滋賀県	2.6	愛知県	3.2